

令和6年11月21日

北海道高等学校新聞部・局顧問 各位

新聞指導研究協議会運営委員会
担当 大磯裕司

令和6年度 新聞指導研究協議会に係るアンケートについて

向寒の候 皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃より、本会事業の運営にご理解とご支援をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、標記「令和6年度 新聞指導研究協議会」は令和7年1月7日（火）、かでの2・7にて実施を予定しています。その中において「新聞にまつわる疑問に答える」をテーマとして、講師のご講話を予定しており、顧問の先生方の様々な疑問について回答する時間を企画しております。つきましては、顧問の皆様方が、新聞部・局の歴史や現在の運営に関し、分からないことがあればそれを事前にお伺いしたいと思います（新聞制作の技術等に係る疑問ではありませんのでご注意ください）。当日はそれを基に協議を進めていきたいと考えています。

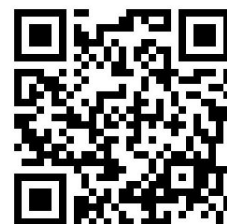
下記アドレスかQRコードよりご質問等を募集しておりますので、ご多忙の中とは存じますが、様々なご質問等を頂戴する機会としたいと思います。よろしくお願い申し上げます。

（例）

- ・一般の部活動とは違い、「全道高校新聞コンクール」が「年間紙面審査賞」につながっていないのはなぜか。また、二つのコンクールにどのような違いがあるのか。
- ・全道大会の閉会式後に全道高校新聞コンクールの表彰式を行うのはなぜか。
- ・そもそも高等学校文化連盟とは何か。その成り立ちや働きを教えてください。
- ・全国高文連新聞専門部と北海道高文連新聞専門部との歴史的な関係を教えてください。
- ・北海道高等学校文化連盟と新聞専門部の歴史的なつながりを教えてください。
- ・「新聞局」と「新聞部」の違いや、北海道で「新聞局」が多い理由を教えてください。
- ・道外の高校生新聞活動にどのような特色があり、北海道とはどのように違うのか教えてください。
また、全国から見たときの北海道の特徴を教えてください。
- ・専門委員とは何をしているのか。誰になれるのか。何を決めているのか。

【下記アドレスか、右QRコードよりご回答ください】

<https://forms.gle/BSbi1NrUQNAhe1Er6>



質問内容

質問1 北海道・全国の新聞局の成り立ちや歴史、高文連との関係等について知りたいことがあれば自由に記述してください。

自由記述欄

質問2 あなたは、普段新聞を制作・指導される際、どのような方法をとっていますか。下記よりお選びください（複数回答可）。

- 1 レイアウト用紙等を使用している
- 2 「パーソナル編集長」を使用している
- 3 「朝刊太郎」を使用している
- 4 「ワード」「一太郎」を使用している
- 5 その他の編集ソフトを使用している

自由記述欄